

地域に根付いた取り組み

福祉事業は、大きく6つの事業を展開しています。共同募金配分金事業、福祉活動推進助成事業、資金貸付事業、町受託（社福）事業、町受託（公益）事業、福岡県社会福祉協議会受託事業と幅広く事業を行っています。ボランティア活動推進、行政区ミニデイサービスの実施、障がい児放課後等対策など数多くの「地域に根付いた取り組み」もされています。皆様ご存じの赤い羽根共同募金運動事業、自動販売機設置の収益事業も行っていきます。

令和元年10月にスタートした地域包括支援センター事業は、総合相談支援、権利擁護、認知症総合支援、地域ケア会議推進など住民の力になれるよう活動の場を広げています。

コロナ禍では

この2年間、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、参加や交流をとまなう事業、対面での活動はほぼ実施できず、住民主体の支え合い、助け合い、見守り等の活動も最小限のものとなりました。事業も中止を余儀なくされ、困窮や孤立を深めている方が増えている状況がみられます。



事例をまじえて



社会福祉協議会との意見交換

社会福祉協議会の業務を調査

令和3年11月12日（金）社会福祉協議会事務局業務、地域包括支援センター業務について、社会福祉協議会より、説明を受け意見交換を行いました。

今後の活動

思うような活動ができなかった分、今までの顔を合わせて交流し、つながりを作るといふ支援が物理的に制限される状況にどう対応するのか、次年度へ向けて支援の在り方を検討しつつ、支援体制の構築へ向けて取り組みを始めています。

調査を終えて

社会福祉協議会の活動や運営は、各行政区、各種団体などの地域の協力を得ながら事業を行い、須恵町住民のために一丸となって日々業務に励んでいます。

今後は、皆様も地域の活動に参加

社会福祉協議会



須恵町大字上須恵1167番地3 営業日 月～金（祝日を除く）
電話 (092) 933-2160 時間 8:30～17:15

お気軽にご相談ください!

同じ建物内にある地域包括支援センターは、高齢者に関する、さまざまな悩みの身近な相談窓口です。ご本人やご家族・地域の方など無料で相談できます。

電話 (092) 410-9312
※営業日や時間は、社会福祉協議会と同じです。

加し、相談し、多に利用していただくことで、安心した生活が送れると思います。

利用しやすく、より便利に

令和3年11月5日、コミュニティバスの運行状況等について、まちづくり課の説明および実際にバスに乗りして現状視察を行いました。

須恵町コミュニティバスとは

町内の公共交通機関として、高齢者や子ども、身体の不自由な方にも安心して利用できる地域密着型のバスです。福祉バスをリニューアルして、平成24年から本格運行。令和3年10月に路線の見直しを行い、それに併せてバスを2台増車。バス停を増やすなど利便性の向上を図っています。

路線は7路線、運行便数8～10便で、運賃は中学生以上65歳未満一人100円（小学生以下は無料、高齢者・障がい者は条件付きで無料）としており、鉄道やバスが通らない地域や町の主要施設を巡回しています。

須恵町地域公共交通協議会

須恵町には、JR、西鉄バスな



まちづくり課と意見交換

どの公共交通機関がありますが、相互乗り入れに関して、さまざまな制約があるため、「須恵町地域公共交通協議会」を組織することにより、関係機関との合意形成を図り、より良い地域公共交通の発展に努めています。

新たな取り組み

平成29年度から九州産業大学と連携し、新しい交通システムの研究をしています。

① ITによる利用者の年齢および

今後の課題

① 須恵町コミュニティバスは、福祉バスの意味合いが強く、高齢者無料化等を実施しているため、運賃収入を見込めないのが現状です。また、公共交通網の形成に関しては、近隣市町との連携やJR・西鉄バスとの共存も不可欠であり、地域内交通を補完するにあたり、明確な棲み分けを行い、須恵町全体の交通網の形成を目指すことが求められます。

- ② 動向調査（実施済み）。バス停データのオープンデータ化により、民間の乗り継ぎ検索サイトでのコミュニティバス乗降情報の閲覧が可能に。
- ③ バスの現在地が確認できる「バスロケーションシステム」の導入により、バスの運行状況を気軽に取得することが可能に。
- ④ バス停の位置情報を活用し、次のバス停案内（車内前方画面・音声案内）の自動化を実験中。
- ⑤ 二酸化炭素量の測定器を導入し、コロナ対策として「混雑度」の測定を実験中。



実際にバスに乗車

調査を終えて

今回、実際にバスに乗りして現状視察を行い、運行するバスの路線状況の改善点や乗車されていたお客様の生の声を聞くことができました。

時代の変化や町民のニーズに対応した公共交通網を整備していくことが重要であり、それらに柔軟に対応していくことが求められていると思います。

コミュニティバスは、皆さんの利用で支えられている地域公共のバスです。どなたでも利用できますので、ぜひご活用をお願いいたします。

ちなみに、令和4年3月31日まで無料で利用できます。